

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合事象が対象になります。

平成25年7月30日に不適合管理委員会で確認した不適合事象は、下記のとおりです。  
なお、不適合管理委員会で確認した事象の内容から、審議時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

## 1. GⅠグレード 1件

NO.	号機等	不適合事象	原子炉安全上の影響度合い
1	6号機	タービン建屋1階空気抽出器室において巡視中の運転員が蛍光灯からの発火を確認した。ただちに消防署へ通報したが、火はすぐに消え火災報知器の発報もなかった。消防署により鎮火を確認、火災と判定された。焼損は蛍光灯の器具のみであり他への延焼はなし。当該事象の原因を調査。 【平成25年7月29日、30日公表済み】 <a href="http://www.tepco.co.jp/nu/kk-np/press_kk/2013/pdf/25072901p.pdf">http://www.tepco.co.jp/nu/kk-np/press_kk/2013/pdf/25072901p.pdf</a> <a href="http://www.tepco.co.jp/nu/kk-np/press_kk/2013/pdf/25072902p.pdf">http://www.tepco.co.jp/nu/kk-np/press_kk/2013/pdf/25072902p.pdf</a> <a href="http://www.tepco.co.jp/nu/kk-np/press_kk/2013/pdf/25073001p.pdf">http://www.tepco.co.jp/nu/kk-np/press_kk/2013/pdf/25073001p.pdf</a>	GⅢ以下

## 2. GⅡグレード 0件

## 3. GⅢグレード 10件

NO.	号機等	不適合事象	備考
1	1号機	ダスト放射線モニタ(D)の検出器に不具合があることを確認した。過去に測定されたダスト濃度値の妥当性を確認済み。当該検出器を点検・修理。	
2	1号機	タービン建屋補機冷却系冷却水温度調節計内の温度指示計の点検時、校正しても計器誤差が管理値内に収まらないことを確認した。当該計器を交換。	
3	1号機	排ガス循環水クーラー(A)冷却水出口における通水確認用ガラスのフラッパーが開固着していることを確認した。当該フラッパーを点検・修理。	
4	3号機	原子炉冷却材浄化系/燃料プール冷却浄化系プリコートタンクの液位「高」警報が発生したことを確認した。当該事象の原因を調査。	
5	5号機	ダスト放射線モニタ(D)の点検時、サンプリングラックの電源ヒューズが切れていることを確認した。当該電源ヒューズを修理。	
6	5号機	原子炉建屋1階の大物搬入口前の床面塗装の一部が剥離していることを確認した。当該塗装を修理。	
7	5号機	ダスト放射線モニタのサーバー盤において、無停電電源装置にて電圧低下による「直流低電圧」警報が発生したことを確認した。当該事象の原因を調査。	
8	5号機	原子炉建屋1階の北西エレベータ前において壁面塗装の一部が剥離していることを確認した。当該塗装を修理。	
9	5号機	高電導度廃液系収集ポンプ(B)ケーシングのドレン配管が詰まっていることを確認した。当該配管を点検・清掃。	
10	その他	大湊側焼却設備において、スクリー(焼却灰を移動させるための回転機構)冷却空気温度高警報が発生したことを確認した。当該事象の原因を調査。	
—	3号機	放射性核種分析装置の点検時、多重波高分析器において、基板内の抵抗素子1つが熱膨張していることを確認した。当該基板を修理。 平成25年11月21日再審議にてグレード変更 GⅢ→その他	